

# こいっくなう⑨ ～ 戸外活動の紹介～

---

植草学園大学・植草学園短期大学  
子育て支援・教育実践センター



# 外遊び、いっしょ にしませんか😊

子育て支援・教育実践センター こいっくおぐ  
では、キャンパス内にある【共生の森】や共生  
の森の中にある【ビオトープ】に遊びに行くこと  
ができます。

可愛らしい小さな【こいっく畑】もありますよ。⇒  
お外遊びの場所を紹介しますね。





## 【植草共生の森】



整備され、歩道には木のチップが敷かれています。  
歩きやすくなった道を親子でゆったりお散歩できます。

とても広いので、様々な植物を見つけられます。

なんと！棚田もあります。⇒





「全国学校・園庭ビオトープコンクール2021」において「日本生態系協会会長賞」を受賞しました！

## 共生の森の中にある【ビオトープ】



ビオトープの周り  
は木の板で道が  
できています。

トコトコ、コトコト、  
普段の音とは違う  
足音がします。



水の中をそっと覗くとザリガニを発見！  
この時はちょうどお  
食事中でした。  
(ミミズを食べていま  
した。)見えるかな？



# 【こいっく畑】～2021秋～



体育館のとなりに、  
ちょこんとある「こいっく畑」。

天気の良い日に親子で  
お芋堀をしました。  
子どもたちは、芋や土に触れ  
遊んでいました。



苗植えは5月に  
スタッフで行い  
ました。



# 冬のこいっく畑は.....。



冬のこいっく畑は、  
麦が根を張り、その  
根が土を耕してくれ  
ています。

寒さに負けず、根を  
伸ばし、またお芋が  
元気に育つよう頑  
張ってくれています。



←これは、だれの足  
跡でしょう？

植草学園大学・植  
草学園短期大学の  
キャンパス内には、  
小さな生き物たちも  
暮らしています。🐰



目が離せない子どもを追いかけるのは、大変なことです。その時期は、かわいい盛りでもありますが、気が抜けない時が続くこともあります。保育士スタッフも一緒に戸外に行きます。ずっと子どもを追いかける目に、心に、ほんの少し気分転換の気持ちで、青空や少し遠くの木々を見てみてくださいね。

また、天候やその時期に応じて散策や畑での活動を行っています。季節によって変わる自然を感じてみるのもおもしろそうです。





目に見えないウイルスに不安や心配はありますが、目に見えるきれいなもの、ホッと  
するものもたくさんあると思います。  
戸外に出て、見つけられたらと思います。



フットサルコートでも  
遊べます。

